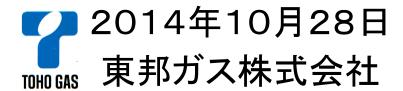
2014年度 第2四半期決算 説明資料



目 次





〕14年度第2四半期決算の概要・・・・・・	3
フート4年度第2四千期冴昇の慨安*****	

2. 2014年度の見通し・・・・・・・・・・ 9

<参考>中期経営計画目標の進捗・・・・・15

本資料における業績予想及び将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

1. 2014年度第2四半期決算の概要 (1)まとめ



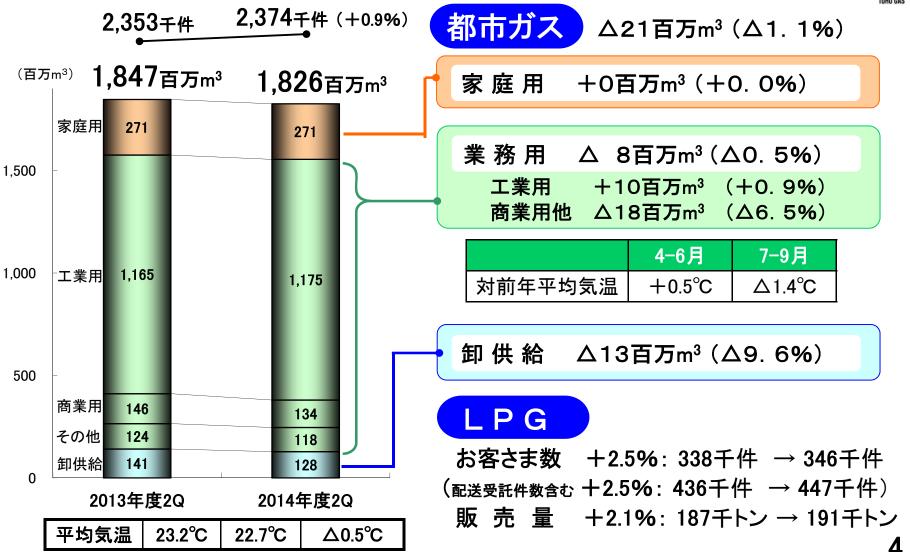
■ガス販売量は1,826百万㎡、対前年1.1%減 LPG販売量は191千トン、同2.1%増

■売上高は2,653億円、対前年6.0%増 経常利益は170億円、同117億円増

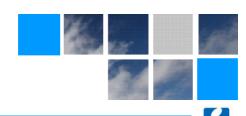












単位:億円

	2014年度 (2Q累計)	2013年度 (2Q累計)	増減	増減率
ガス販売量 (億m³)	18.3	18.5	△ 0.2	Δ 1.1%
売上高	2,653	2,503	149	6.0%
売上原価	1,863	1,822	40	2.2%
供給販売費 一般管理費	624	632	Δ 7	△ 1.2%
経常利益	170	52	117	225.9%
四半期純利益	119	32	86	264.9%

(注) 原油価格(全日本CIF): 2014年度2Q 109.5ドル/バレル、2013年度2Q 107.7ドル/バレル(1.8ドル高) 為替レート(TTM) :2014年度2Q 103.0円/ドル、 2013年度2Q 98.9円/ドル

(4.1円安)



(4)経常利益 增減要因(第2四半期)

◆対前年

経常利益(52億円⇒170億円)

+117億円

■ガス販売量の影響

△ O億円

■スライドタイムラグの影響

+100億円

(2013年度2Q△60億円 ⇒ 2014年度2Q+40億円)

■その他

+ 17億円



(5)経常利益 增減要因(第2四半期)

◆対計画(1Q決算時)

経常利益(140億円⇒170億円)

+30億円

■ガス販売量の影響

△10億円

■スライドタイムラグの影響

+25億円

■その他

+15億円

(6)財政状況





単位:億円

	2014年度 (2Q末)	2013年度 (期末)	増減		2014年度 (2Q)	2013年度 (2Q)	増減
総資産	5,054	5,097	Δ43	営業CF	347	149	197
(投資有価証券 評価益)	(440)	(414)	(25)	投資CF	△173	△145	△ 27
純資産	2,620	2,458	162	(フリーキャッシュフロー)	(174)	(3)	(170)
40>4	2,020	2, 100	102	財務CF	△190	2	△193
自己資本比率	51.9%	48.2%	3.7 ポイント	現預金の増減額	△ 17	14	△ 32
有利子負債	1,480	1,645	Δ164	現預金期末残高	124	130	Δ 5

設備投資額	148	144	4
減価償却費	165	171	△ 6

2. 2014年度の見通し(1)まとめ

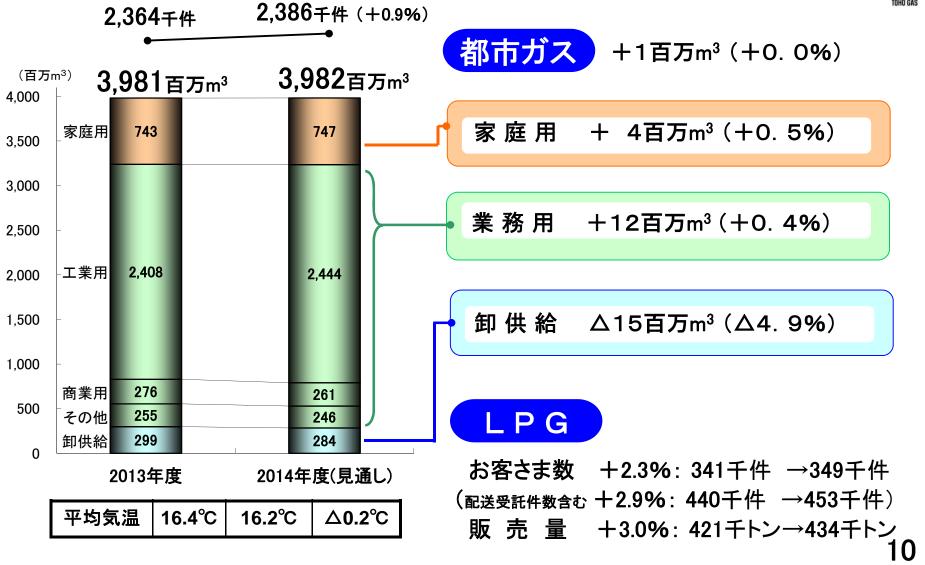


- ■ガス販売量は前年並みの3,982百万㎡、 LPG販売量は対前年3.0%増の434千トンを見込む
- 下期の原油価格110ドル/バレル、為替レート 110円/ドルの前提で、売上高は対前年6.2%増の 5,950億円、経常利益は同34.9%増の230億円を 見込む
- ■前回見通しからの変更点は、下記の通り
 - ・原油価格を115ドル/バレルから110ドル/バレルへ、 為替レートを105円/ドルから110円/ドルへ変更
 - ・ガス販売量を4,010百万㎡ から28百万㎡ 下方修正
 - ・売上高を6,020億円から70億円下方修正

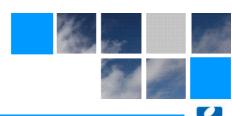












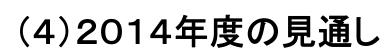


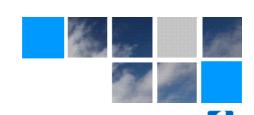
(単位:百万㎡)

	今回見通し	前回見通し	増減
家庭用	747 <+0. 5%>	753 <+1. 4%>	Δ 6
業務用	2, 951 <+0. 4%>	2, 967 <+1.0%>	Δ16
卸供給	284 ⟨∆4. 9%⟩	290 <∆3. 0%>	Δ 6
合計	3, 982 <+0. 0%>	4, 010 <+0. 7%>	Δ28

(注)下段の<>内は対前年増減率

※前回見通しは第1四半期決算発表(2014年7月31日)時点





単位:億円

	2014年度 見通し	2013年度	増減	増減率
ガス販売量 (億m³)	39.8	39.8	0.0	0.0%
売上高	5,950	5,604	345	6.2%
経常利益	230	170	59	34.9%
当期純利益	150	112	37	33.4%
設備投資額	410	330	79	23.9%
減価償却費	340	357	Δ17	△ 5.0%

【前提】

(単位:\$/bbl、円/\$) 【感応度(年間)】

	2014年度※	2013年度(実績)	増減
原油価格	109.8	110.0	△0.2
為替レート	106.5	100.2	+6.3

	原材料費	粗利益
原油価格 1\$/bbl	21億円	7億円
為替レート 1円/\$	24億円	8億円

[※] 下期の原油価格110\$/bbl、為替レート110円/\$



(5)経常利益 増減要因(見通し)

◆対前年

経常利益(170億円⇒230億円)

+59億円

■ガス販売量の影響

+ 0億円

■スライドタイムラグの影響

+90億円

(2013年度△145億円 ⇒ 2014年度△55億円)

■その他

△30億円



(6)経常利益 増減要因(見通し)

◆対計画(1Q決算時)

経常利益(230億円⇒230億円) ± 0億円

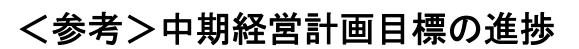
■ガス販売量の影響

△10億円

スライドタイムラグの影響 △10億円 (前回見通し△45億円 ⇒ 今回見通し△55億円)

■その他

+20億円







		2013年度	2014年度 (見通し)	増加率	中計目標 2018年度	2013~2018 _{年度} 平均伸び率	ピジョン目標 2022年度
小安士士粉	天然ガス	236万件	239万件	+0.9%	246万件	+0.8%	250万件
お客さま数	LPG*1	44万件	45万件	+2.9%	48万件	+1.8%	50万件
尼士 旦	天然ガス*2	40 億m³	40 億m³	+0.0%	45億m³	+2.2%	50億m³
販売量	LPG	42万トン	43万トン	+3.0%	47万トン	+2.3%	50万トン

- *1 お客さま数(LPG)には、配送受託件数を含む
- *2 販売量(天然ガス)には、LNG販売分を含む

	前回中計平均 (2009~2013年度)	2014年度 (見通し)	中計目標 2018年度	ピジョン目標 2022年度
営業キャッシュフロー	482億円	520億円	580億円	600億円
D/Eレシオ	0.7	0.7	1.0以下	1.0以下
ROA	2.1%	3%程度	3%程度	3%以上